2004. 9. 1

神戸大学史展
(百年のあゆみ)

◆神戸大学の発展

1968（昭和43）年から本格化した大学紛争の影響は神戸大学にも及び、同年12月から翌年にかけて学舎の封鎖などが行われたが、1969（昭和44）年後半には徐々に沈静化した。

大学院は、専攻科での教育（工学専攻科・理学専攻科・文学専攻科・教育専攻科）を改めて、すでに博士課程を設置していた学部を除くすべての学部で1981（昭和56）年までに修士課程まで設置された（大学院**工学研究科・理学研究科・文学研究科・農学研究科・教育学研究科**）。県立大学時代の研究科を移管して**医学研究科**（博士課程）が設置されたのは1967（昭和42）年である。新しい博士課程の設置は学部の枠組を越えた独立研究科の設置として準備され、1980（昭和55）年の**文化学研究科**、1981（昭和56）年の**自然科学研究科**として実現した。同年には医学部附属の専修学校（附属看護学校・附属臨床検査技師学校）を母体として**医療技術短期大学部**が発足した。

1992（平成４）年、教育学部・教養部を改組して**発達科学部・国際文化学部**が、また３番目の独立研究科として大学院**国際協力研究科**（修士課程、後に博士課程）が発足した。**医学部保健学科**は、医療技術短期大学部を母体して、1994（平成６）年に設置された。また、自然科学系の大学院（理学研究科・工学研究科・農学研究科）は、同年自然科学研究科（博士課程前期課程）に移行した。さらに、1997（平成９）年に大学院**総合人間科学研究科**（修士課程、後に博士課程）が設置された。保健学専攻の新設にともない、大学院医学研究科は1999（平成11）年に**医学系研究科**と改められた。なお、1990年代には第二課程の見直しも行われ、1993（平成５）年には経営学部に、1994年（平成６）年には法学部と経済学部に**昼間主コース**と**夜間主コース**が設けられた。

2003（平成15）年には神戸大学と神戸商船大学とが統合し、第11番目の学部として**海事科学部**が設置された。

■展 示 品

1954年度教養課程（御影分校）授業時間割（年代：1954（昭和29）年／提供：川村素子氏）

1954（昭和29）年度第一・三期教養課程授業時間表。御影分校における１・２年生の前期の時間割。

E. S. S. Times No. 9 （複製）
（年代：1950（昭和25）年／
提供：竹村博夫氏・土佐正毅氏）

E. S. S. とは English Speaking Society の略である。神戸大学E. S. S. は、開学直後から課外活動団体として活動を開始し、外国人教師ロイ・スミスなどの薫陶を受けた。
神戸大学E. S. S. が発行した英字新聞 E. S. S. Times は、大学のE. S. S. が発行した英字新聞としてはたいへん珍しいものである。残念ながらNo. 9以前のものは国内ではその所在がつかめず、これが閲覧可能なものとしては最も古いものとなっている。

EDITORIAL
JAS Confab
At Rokko Heights

E. S. S. Times No. 9